

千葉県県土整備部発注の土木関連管理支援業務における
BIM/CIM適用実施要領（試行）

令和8年2月5日
千葉県県土整備部

1. BIM/CIM（統合モデル）管理支援業務の実施方法

BIM/CIM（統合モデル）管理支援業務は、事業促進PPP、PM、CM等の事業監理（プロジェクトマネジメント）を行う業務等と連携し、複数の業務・工事で作成した3次元モデルを統合・管理し、事業全体の監理での活用を支援する業務である。

以下に基づき、BIM/CIM（統合モデル）管理支援業務を実施する。

1. 1 BIM/CIM 実施計画書

BIM/CIMの実施について、受発注者間で協議し、以下の内容を記載する。

- 1) 業務概要
- 2) 整備すべき課題
- 3) BIM/CIMの実施内容（3次元モデルの活用内容、期待する効果等）
- 4) 3次元モデルの統合・管理仕様（統合・管理範囲、詳細度、属性情報、別業務等で作成された3次元モデルの仕様等）
- 5) 3次元モデルの統合・管理に用いるソフトウェア、オリジナルデータの種類
- 6) 3次元モデルの閲覧、データ共有できるソフトウェアの種類、成果物納品ファイル形式
- 7) 3次元モデルの統合・管理担当者
- 8) 3次元モデルの統合・管理・活用に要する費用

※「実施計画書」は国土交通省の様式に準拠する。

1. 2 BIM/CIM実施報告書

BIM/CIM実施計画書に基づき実施した内容について、BIM/CIM実施報告書（3次元モデル作成引継書シート、3次元モデル照査時チェックシートを含む）を作成する。以下の内容をBIM/CIM実施計画書に追記して作成する。

- 9) 後段階への引継事項（データ活用時の留意点、更なる検討が必要な内容、2次元図面との整合等）
- 10) 省人化の効果（前段階から引き継いだデータの活用により省人化した効果、3次元での検討により省人化した効果等）

※「実施報告書」「3次元モデル作成引継書シート」「3次元モデル照査時チェックシート」は国土交通省の様式に準拠する。

1. 3 BIM/CIM（統合モデル）管理支援業務の確認

発注者は、受注者が3次元モデルを統合・管理・活用するにあたって、以下の内容を確認する。

1) 3次元モデルの統合・管理内容の確認

- ・ 測地系、単位系が正しく設定されているか
- ・ 構造物等が正しい位置に配置されているか
- ・ 無償ビューワーで3次元モデルを閲覧可能か
- ・ BIM/CIM実施計画書で示した3次元モデルが作成・管理されているか

2) 実施報告書の記載内容の確認

- ・ 実施概要、効果の結果等が記載されているか
- ・ 引継事項が記載されているか
- ・ 2次元図面と3次元モデルの整合に関する情報が記載されているか

3) 電子成果品の納品内容の確認

- ・ 国土交通省が規定する各電子納品要領に基づきBIM/CIMフォルダが作成されているか
- ・ 納品された3次元モデルは、オリジナルデータの外、IFC 又は J-LandXMLのデータ形式で格納されているか

2. BIM/CIM（統合モデル）管理支援業務の発注方法

BIM/CIM（統合モデル）管理支援業務については、入札公告、特記仕様書に明記する。

3. 業務費の積算

BIM/CIM（統合モデル）管理支援業務による費用は、見積を徴収して積算するものとする。3次元モデルの作成に要する作業が標準化の途上であること及び活用内容の詳細が受注者との協議により決定することを鑑み、契約後に受注者からの見積により契約変更で対応する。ただし、業務における BIM/CIM（統合モデル）管理支援業務の割合が大きい場合は、事前に見積を徴収し当初予定価格に含めるものとする。

また、受注者からの提案を積極的に受け入れ、活用することを基本としているが、発注者が費用負担する場合は、発注者が活用効果等を確認のうえ必要と判断したものに限ることに留意する。

4. 入札公告等の記載例

入札公告、特記仕様書に以下の記載例を参考に記載する。

●【入札公告】（記載例）

「1 一般競争入札に付する事項（7）その他」に以下を記載する。

本業務は、BIM/CIM（統合モデル）管理支援業務である。

●【特記仕様書】（記載例）

第〇〇条 BIM/CIM（統合モデル）管理支援業務について

本業務は、複数の業務・工事で作成した3次元モデルを統合・管理し、事業全体の監理での活用を支援する業務である。

詳細については、受発注者間で協議し、（1）～（5）により実施する。

（1）BIM/CIM実施計画書の作成

受発注者において、BIM/CIMの実施内容や、納品方法等を協議し決定した結果を「BIM/CIM実施計画書」として整理し、提出する。内容に変更が生じた場合は、受発注者間で協議し、BIM/CIM実施（変更）計画書を作成する。

また、作成したBIM/CIM実施計画書（変更含む）に基づき、本業務を実施する。

- 1) 業務概要
- 2) 整理すべき課題
- 3) BIM/CIMの実施内容（3次元モデルの活用内容、期待する効果等）
- 4) 3次元モデルの統合・管理仕様（統合・管理範囲、詳細度、属性情報、別業務等で作成された3次元モデルの仕様等）
- 5) 3次元モデルの統合・管理に用いるソフトウェア、オリジナルデータの種類
- 6) 3次元モデルの閲覧、データ共有ができるソフトウェアの種類、成果物の納品ファイル形式
- 7) 3次元モデルの統合・管理担当者
- 8) 3次元モデルの統合・管理・活用に要する費用

（2）BIM/CIM実施報告書の作成

BIM/CIM実施計画書に基づき実施した内容について、BIM/CIM実施報告書（3次元モデル作成引継書シート、3次元モデル照査時チェックシートを含む）を作成する。以下の内容をBIM/CIM実施計画書に追記して作成する。

- 9) 後段階への引継事項（データ活用時の留意点、更なる検討が必要な内容、2次元図面との整合等）
- 10) 省人化の効果（前段階から引き継いだデータの活用により省人化した効果、3次元での検討により省人化した効果等）

（3）成果物の納品

以下の内容を納品する。

- 1) BIM/CIM実施計画書・見積書（変更含む）
- 2) BIM/CIM実施報告書（3次元モデル作成引継書シート、3次元モデル照査時チェックシートを含む）
- 3) 事例集

4) 統合・管理した3次元モデル（オリジナルデータ、標準的なデータ形式（J-LandXML形式、IFC形式）、統合モデル、動画等）

(4) 3次元モデルを統合・管理する業務・工事

本業務に関連する以下の業務・工事等において作成した3次元モデルの統合・管理を予定している。

- ・ R5〇〇業務
- ・ R6〇〇工事

5. その他

その他、各種基準・要領等及び様式・記載例等については、最新の国土交通省「BIM/CIMに関する基準・要領等（最新版）」に準拠する。

国土交通省 HP :

https://www.mlit.go.jp/tec/tec_tk_000037.html

国土交通省 BIM/CIMポータルサイト :

<https://www.nilim.go.jp/lab/qbg/bimcim/bimcimindex.html>